

つく。やるなら隣接自治体と同じようにやっていただきたい。

回答…水田の除染は、1キロあたり60ベクレルを超過した米が検出された田んぼで実施した。あわせて、珪酸カリを配布した。今年度は塩化カリを配布している。昨年度に引き続き米の全量全袋検査を実施するの



生育が進む田んぼの稲。

質問…畑の除染についての対策は。

回答…畑地の除染は、大豆から放射性セシウムが検出される

傾向があるため除染を進めていく。農産物の放射性物質については、皆さんにモニタリングにご協力いただき集計しているが、100ベクレルを超える作物は現在ない。

意見…農地の肥料について、珪酸カリを使うと味が落ちる。本宮市には本宮の堆肥センターと白沢の有機センターがある、これからは土作りに力をいれて肥料を作り市内で使用して有効利用したらどうか？

回答…そのとおりである。今年の結果を見てみないとわからないが、カリ肥料にいつまでも頼ることなく、しっかりと土作りをしてセシウムの吸収を抑制していく。継続することで信頼を得ることができると考

災害対策本部でも話題とされている。またもう一度対応について協議したい。

質問…災害時の燃料や食料について、市としての備蓄など計画をききたい。

回答…食料については、現在アサヒビールとココロラと災害時の応援協定を結んでいるが、今後さらに市内企業との災害時の応援協定を結ぶ準備を進めている。9月22日に市の防災訓練を行う予定である。その前に協定を締結したいと考えている。また、全国へそのま



屋外拡声局のスピーカー(上)と家庭用の戸別受信機(下)

質問…本宮二中入り口の神座の交差点。右折レーンをつくっていただきたいと要望していたが回答がない。

回答…広報紙などでしっかりと周知をしたいと思う。発災当初の非常時に防災無線戸別受信機の需要が高まった。乾電池を入れたままで電池が腐食したために聞こえなくなったなどの理由で戸別受信機が故障する

意見…各家庭の戸別受信機は乾電池を入れ放しにすると壊れることを知らなかった。通常時は乾電池を入れないなど啓蒙必要では。

くまでの数日間をしのげる分の備蓄は必要と考えている。



昨年の検査の様子。今年も全量全袋検査が行われる。

質問…米の全量全袋検査はいつまでやるか。

回答…まだ決まっていない。今年度は検査を実施する。昨年の反省点を改良しながら、やっていきたい。あと何年か検査して、風評被害を打破していく必要があると考える。2カ所にわけてお

その他の「意見」・「要望」

質問…五百川踏切、狭く危険。歩道橋の計画はないか。

回答…歩道橋だけを設置するのは難しい。JRとの協議が必要となるのでどのように対応できるか検討する。今すぐ対応できるとは言えないが、危険箇所であることは認識している。JRとの調整に時間がかかる。工事費は市の負担でかなりの金額となるので、補助制度についても調査したい。



狭く危険な五百川踏切



改良の要望が強い本宮二中の入口交差点

きないか検討している。また、家畜市場が県内で本宮1カ所になり、さらに混雑が予想されるため、周辺を一体的にどう整備できるか県に要望したい。

このほかにも、多数ご意見・ご要望・ご提案をいただきました。紙面の都合上、一部のご紹介とさせていただきます。

問い合わせ先

秘書広報課 広報広聴係 33-11111(内線223)